2025.04.14 No.26-62
GO! https://www.jfaiu.gr.jp
EXPRESS
航空連合NEWS
発行：航空連合／発行人：長谷川 樹　〒144-0041 東京都大田区羽田空港1-6-5 第5綜合ビル5階　TEL (03) 5708-7161　FAX (03) 5708-7163

立憲民主党

航空法等改正を踏まえて空港で安心して働ける環境整備を！
～立憲民主党ヒアリングにて航空連合の考え方を発信！～

4月2日（水）、今国会で審議予定の航空法等改正（内容はNEWS EXPRESS 26-60参照）について立憲民主党からヒアリングを受け、航空連合政策議員フォーラムメンバーである森山浩行（もりやまひろゆき）衆議院議員、森屋隆（もりやたかし）参議院議員を含む国会議員６名が出席しました。航空連合は改正案に賛成の立場で、早期の成立を求めるとともに、空港で安全に安心して働くための課題認識を伝えました。

森屋 隆（参）

森山 浩行（衆）

あいさつする内藤会長

法改正の内容	航空連合の立場・課題認識
①羽田航空機衝突事故を踏まえた法的措置	・従来おこなわれてきた滑走路誤進入対策を抜本的に強化するものと評価できる。 ・グラハン事業者が安心して安全に働く環境整備に向けて勤務間インターバル制度や適正取引を国として推進すべき。
②地方管理空港等の工事代行制度創設	・あらゆる空港における地震災害からの早期の機能復旧、復興拠点としての体制が整備されたものと評価できる。 ・A2-BCPとの連携により事業継続の実効性向上を図るべき。

航空連合ビジョン
いつの時代も社会から必要とされ、働く仲間がやりがいを感じ、誇りをもって働ける産業